

公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会

令和2年8月1日以降の施設利用ガイドライン

屋内100人または屋外200人以上の大会等主催者は、開催のガイドラインを作成し、大会プログラムを添えて1週間前までに各公園管理事務所に提出・説明する。

※参加者名簿を作成し、大会終了後1か月保管

(個人情報の取扱いに十分注意すること)

※屋内100人または屋外200人に満たない大会等主催者についても、同様にガイドライン作成などの対策を講じること。(管理事務所への提出・説明の必要なし)

3つの密(密閉・密集・密接)の徹底的な回避対策について

- (1) 感染者、濃厚接触者が出た場合の対応について
- (2) 選手や控え選手、監督・役員に対する待機場所の指示と感染防止対策
- (3) 応援者(保護者等)や一般者に対する感染防止対策
- (4) 試合待機者の施設内での感染防止対策
- (5) 会議室、放送室、更衣室など室内での感染防止対策
- (6) 会場(集合場所)までの移動手段での感染防止対策

その他の感染防止対策

- (7) 施設入場時の検温について
- (8) 移動時や待機時のマスクの着用について
- (9) うがい手洗いや会場での消毒体制について
- (10) 熱中症予防の給水と水分補給方法について
- (11) 上記以外での感染対策について

※1週間前までにガイドライン及び大会プログラムの提出・説明、協議が無い場合には、

当日でも利用の中止を求める場合があります。

令和〇年〇月〇日〇〇公園〇〇〇 施設名 〇〇〇大会

施設利用ガイドライン（見本）

これは見本です。主催者で大会に則した独自のガイドラインを作成して下さい。

作成者氏名 〇〇 太郎
連絡先 090 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

3つの密（密閉・密集・密接）の徹底的な回避対策について

- （1）感染者、濃厚接触者がした場合の対応について
 - *大会期間中の場合は、大会を中止する。
 - *大会期間前の場合は、該当団体（チーム）の参加を禁止する。
- （2）選手や控え選手、監督・役員に対する待機場所の指示と感染防止対策
 - *ソーシャルディスタンスを守り、運動中以外はマスクの使用を求める
 - *控え選手はベンチ外で待機する。
- （3）応援者（保護者等）や一般者に対する感染防止対策
 - *一般者の入場を禁止する。
 - *密接を避け、大声での応援を禁止し、観戦するように指導する。
- （4）試合待機者の施設内での感染防止対策
 - *屋外や会場内ギャラリー、自チームバス等での待機をする。
- （5）会議室、放送室、更衣室など室内での感染防止対策
 - *会議室や放送室が密にならないように注意し、換気や消毒などをこまめに行う。
 - *更衣室の使用を禁止する。
- （6）会場（集合場所）までの移動手段での感染防止対策
 - *可能な限り公共交通機関の利用を避け、自家用車等の利用を勧める。
 - *貸切バス等で移動する場合には移動時の換気や座席を配慮する。

その他の感染防止対策

- （7）施設入場時の検温について
 - *主催者が準備する機器で、全参加者の施設入場時に検温を実施する。
- （8）移動時や待機時のマスクの着用について
 - *全員にマスクの着用を義務化する。
- （9）うがい手洗いや会場での消毒体制について
 - *会場入り口やトイレ・洗面所に消毒液を準備する。
- （10）熱中症予防の給水と水分補給方法について
 - *熱中症予防にも十分注意し、水分補給を行うが、各人のペットボトルや使い捨て紙コップを利用し、飲みまわしを行わないようにする。
- （11）上記以外の感染対策について
 - *添付の感染対策ガイドライン（各種競技団体等が定めたもの）に準じた対応とする。
 - *参加者に接触確認アプリの利用を推奨する。